

公開ワークショップ

参加
無料

予約
不要

大寺聡×村山淳×井原慶一郎

司会進行：太田純貴（鹿児島大学）

『オーテマティック 大寺聡作品集』をめぐって



鹿児島在住のイラストレーター・大寺聡の『オーテマティック 大寺聡作品集』（フィルムアート社、2018年）が出版されて、1年が経ちました。今回は本作品集に携わった大寺聡・井原慶一郎（監修）・村山淳（ブックデザイン）の各氏を迎えて、大寺聡氏の活動をめぐる背景——デザイン史との関係、1980-90年代の文化的状況など——、イラストレーターやグラフィックデザイナーという仕事、地域とデザインなどさまざまな観点からお話を伺います。

大寺聡...イラストレーター。1990年武蔵野美術大学空間演出デザイン学科卒業後、東京を活動拠点としていたが、2000年、鹿児島県日置市吹上町に移住。テレビ、広告、書籍、WEBと活動は幅広く、最新のデジタル技術と豊かな自然の接点をテーマに表現活動をおこなう。

村山淳...グラフィックデザイナー。制作会社、広告代理店を経て2000年よりフリーランスデザイナーとして活動を開始。情報誌・フリーペーパー制作、広告企画・制作、ブランディング、キャラクター制作、WEB制作、イベントの展示計画等、ビジュアルデザインの領域を中心に活動。

井原慶一郎...鹿児島大学教授。専門は英文学、表象文化論、芸術文化デザイン論。

2019. 2/14 Thurs. 14:00-16:00 (質疑あり)

鹿児島大学郡元地区 総合研究棟2F 201号教室

〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元1-21-30